

2004年 8月 25日
JFE 都市開発株式会社
三菱地所株式会社
野村不動産株式会社

報道関係者各位

横浜港の海と森に抱かれた新しい街で全 920 戸の免震タワーマンション街区誕生。

『コットンハーバータワーズ』マンションパビリオン

9月11日(土)桜木町駅前にオープン

JFE都市開発株式会社(本社:東京都千代田区)、三菱地所株式会社(本社:東京都千代田区)、野村不動産株式会社(本社:東京都新宿区)の3社は、横浜港に誕生する「コットンハーバー」地区(山内ふ頭周辺地区土地区画整理事業施行地区)内において、全 920 戸の免震タワーマンション『コットンハーバータワーズ』を平成 16 年 10 月より販売開始いたします。

当マンションは、横浜港を南に抱いた開発面積約 70,000 m²におよぶ新しい複合開発の街「コットンハーバー」地区の中心に位置する住宅街区に誕生します。「コットンハーバー」地区は、南極観測船「宗谷」の改造工事など日本の造船史に輝かしい名を刻む旧日本鋼管浅野ドック跡地に施行される山内ふ頭周辺地区土地区画整理事業施行地区の愛称。本地区は国から「都市再生緊急整備地域」の指定を受け、この中で定めることのできる「都市再生特別地区」に首都圏では初めて都市計画決定されました。まさにこのエリアの進化を先取りする新たな環境創造プロジェクトといえます。これまで横浜港にありそうでなかった本格的な“住の街”として、海と森に抱かれた潤いあふれるランドスケープと、全戸海向き・南向き(南東・南西)のまたとない快適性、そしてみなとみらい 21 地区からベイブリッジまで横浜港の主要スポットを一望する眺めの贅沢を提案します。海にせりだした緑豊かな街にそびえる 4 つのタワーは、新たな横浜港のシーマーク(seamark:航路標識)のような存在として、美しく輝きはじめることでしょう。

現在建設中の臨港幹線道路の 2007 年供用(予定)後は、みなとみらい 21 地区や山下公園エリア等ともダイレクトに結ばれるほか、横浜駅周辺も近く、ウィークデイのショッピングやウィークエンドのイベントシーン等、この横浜都心部が生活圏になります。

《「コットンハーバータワーズ」の特徴》

[全体計画]自然の恵みを美しくデザインしたランドスケープ。

良質な森を創るという思いを出発点に、自然のたおやかさとデザインの美しさが調和したランドスケープ。木々の豊かな緑と気持ちのいい芝生、横浜港の潮汐に合わせて満ち干きするよう設計された水景「ウォーターラグーン」を中心に、自然の恵みが街区を彩ります。

[共用施設]空と海、大地を感じる数々の共用施設

4 つのタワーの中心には、「ハーブムーン」と呼ばれる美しいガラスの箱のような共用施設。コンシェルジェによるライフサービス、カフェ・ベーカリーコーナー、キッズラウンジ、24 時間有人管理の中央管理センターを設けます。

超高層というフォルムと、足もとの豊かな風景をもとに、空と海、大地を感じる数々の共用施設を計画。展望ラウンジやパーティールーム、ゲストルーム、フィットネススタジオ、保育施設などがくつろぎと快適さを演出します。

[住空間]全戸海向き・南向き(南東・南西)の幅広い面積帯

横浜港で全戸海向き・全戸南向き(南東・南西)。4 つのタワーは横浜港エリアの美しいビューポイントに合わせてレイアウトされ、それぞれが開放的な眺めと陽射しの心地よさを手にすることができます。

ワイドスパン、パノラマリビングなど豊かな開口部をもつプランを中心に、65.65 m²～101.71 m²と幅広い面積帯の

野村不動産グループ・ニュースリリース

間取りをご用意し、世代を超えた多彩な家族のニーズに対応。また従来のメニュープランとは一線を画したライフスタイル提案型プランでお贈りします。

[建物構造・セキュリティ]免震タワーマンション、そして安心のセキュリティ

建物の基礎と上部構造の間に免震装置と呼ばれるクッションをおいた先進の免震構造を採用。100年の耐久性を目指した高強度コンクリートを採用するなど、永住のための確かな建物構造を実現します。

24時間有人管理体制、敷地の随所に設置された防犯カメラ、ダブルオートロックなどこれからの時代にふさわしい高度なセキュリティを実現。

日本でもトップ3のアーキテクト集団・三菱地所設計による設計・監理、施工はタワー建設にも数々の実績をもつ前田建設工業。

[立地・環境]横浜、東京へ直通アクセス

本計画は、JR京浜東北線・横浜線「東神奈川」駅から徒歩13分（ベイウエスト棟・14分、ベイイースト棟・13分、シーウエスト棟・14分、シーイースト棟・15分）、隣接する京浜急行線「仲木戸」駅も利用でき、横浜へ3分、東京へ27分の直通アクセスを誇ります。

[販売価格]予定最多価格帯は3,800万円台

横浜都心部を生活圏にする複合開発地区の超高層でありながら、住宅を初めて購入する団塊ジュニアのファミリーをメインターゲットに設定。

予定最多価格帯は3,800万円台（76.42㎡～85.05㎡ 3LDK）と、手が届きやすい価格設定です。

当マンションの発表に合わせて、JR桜木町駅前には販売センター（モデルルーム）となる『マンションパビリオン』を9月11日（土）よりオープンいたします。

<コットンハーバー タワーズ 計画概要>

1. 土地概要

所在地	山内ふ頭周辺地区土地区画整理事業施行地区内3街区2画地（仮換地指定済 従地：神奈川県横浜市神奈川区橋本町2丁目1番地1）他
交通	JR京浜東北線、横浜線「東神奈川」駅より徒歩13分
土地面積	21,461.14㎡

2. 建物概要

棟名称	シーウエスト棟	シーイースト棟	ベイウエスト棟	ベイイースト棟
構造	鉄筋コンクリート造、一部鉄骨造			
規模	地下1階地上32階建	地上23階建	地下1階地上38階建	地上23階建
計画戸数 (全920戸)	308戸	126戸	360戸	126戸
竣工時期 (予定)	平成19年2月	平成18年10月	平成20年2月	平成19年2月

※ベイウエスト棟、ベイイースト棟については建築確認未取得のため、戸数、計画内容が変更となる場合があります。

間取り	1LDK+DEN~4LDK
事業主	JFE都市開発株式会社 三菱地所株式会社 野村不動産株式会社
設計・監理	株式会社三菱地所設計
施工	前田建設工業株式会社
販売提携(代理)	野村不動産株式会社 三菱地所住宅販売株式会社 JFEアーバンプラス株式会社
管理会社	JFEアーバンプラス株式会社

コットンハーバー タワーズ マンションパビリオン概要

「コットンハーバータワーズ」の販売センターとなる「マンションパビリオン」は、JR 桜木町駅から横浜ワールドポーターズへ向かう自動車道と運河を眺める爽やかなロケーションに誕生。街の風景になるような白と青で構成された気持ちのいいデザインと、広がるガラス面から美しい景観と一体となるようなオープンな感覚で、「コットンハーバータワーズ」の“横浜港に住む贅沢”を深くご理解いただけるパビリオンであると自負する次第です。

エントランスを入ると、まずはプロジェクト周辺のジオラマと映像で、海辺の暮らしと進化がすすむ横浜港の未来を実感できる「周辺環境コーナー」へ。「シアタールーム」では迫力のワイドスクリーンで本プロジェクトのコンセプトをご紹介します。さらに「コットンハーバー地区コーナー」では、横浜港に誕生する新たな複合型環境創造プロジェクトとしての街の魅力を 1/75 の模型で知ることができます。

階段から 2 階へ進むと、コットンハーバータワーズ街区の紹介へと移り、1/120 全体模型を使って美しいランドスケープと共用施設の充実ぶりをドラマティックな演出でお伝えします。

また、都市性と自然が調和する街にふさわしい 4 つのインテリアテイスト、そして横浜の新しい海辺の生活スタイルを設計のプロフェッショナルが吟味して創りあげた住空間プラン代表例を確かめることができる 4 つのモデルルームをご用意しました。

モデルルーム 1 Futuristic(フューチャリスティック)

オーシャンビュースイートの発想で、リビングと主寝室がバルコニーサイドで一体で使える約 80 m²。インテリアは若い嗜好性とクリエイティブな感性をもった人々の生活のキャンパスとなる白を基調にした“Futuristic(フューチャリスティック)”。

モデルルーム 2 Sunlight Comfort(サンライトコンフォート)

ビューバスの爽快さとゆったりした主寝室、住まいを包み込むバルコニーデッキが印象的な約 94 m²。インテリアは森と陽だまりの心地よさを感じるナチュラルさに、テイストな感性を溶け込ませた“Sunlight Comfort(サンライトコンフォート)”。

モデルルーム 3 Ocean Breeze(オーシャンブリーズ)

パノラミックな眺望のリビングと広い子供部屋で家族一体となった暮らしが味わえる約 101 m²。インテリアは心地よい潮風が吹き抜けるような、爽やかで“素”の感覚をもった“Ocean Breeze(オーシャンブリーズ)”

モデルルーム 4 Timeless(タイムレス)

パノラマウィンドウのリビングと Den のある主寝室を中心に、自分の時間や趣向を大切にする人の約 95 m²。インテリアは深みのあるフローリングとシックな壁面が、時に色褪せないセンスを醸す“Timeless(タイムレス)”。

このほか、プロジェクトの素晴らしい眺望や免震構造をはじめとした構造・設備のご紹介、管理・セキュリティシステムなどをご紹介します展示コーナー、お客様にすぐろいでいただけるラウンジスペース、ご購入に向けたご相談やさまざまなご質問にお応えする商談コーナーなどをご用意して、お客様をお迎えます。

コットンハーバー タワーズ CGパース



以上

■本件に関する報道関係者様のお問い合わせは■
JFE都市開発株式会社 住宅開発プロジェクトチーム
担当：唐津、宮川（Tel:03-5252-4637）

■土地区画整理事業についてのお問い合わせは■
JFE都市開発株式会社
横浜山の内開発プロジェクトチーム
担当：松川、田中（信）
（Tel:045-441-0517）

■本件に関する一般のお客様のお問い合わせは■
「コットンハーバータワーズ」マンションパビリオン
フリーコール 0120-510-675
営業時間/10:00~18:00（水曜定休）
※携帯電話からもかけられます。